



「あゝいたこれよ。」レタスの収穫の合間に今回取材を快く引き受けてくださった岩崎自治会の樋渡俊信さん（66歳）。

地元の高校を卒業後、すぐに父の家業を継ぎ林業をされていきました。しかし都会への憧れを捨てきれず、約10年間都会で過ごし、その間薬品会社など様々な仕事を経験されたそうです。その後自分には、田舎の生

# 錦江に生きる

From young people in the future

◎このコーナーでは、町内で頑張っている方を中心に紹介していきます。  
第80回目は、岩崎自治会の樋渡 俊信さんです。



◎80人目  
【岩崎自治会】樋渡 俊信さん

活が向いていると思いい昭和55年にUターンされました。

現在は、上部地区の農地を守る為、上部えい農組合の組合長を17年間されています。

【上部えい農組合発足の訳は?】  
「平成9年にこの組合は発足しましたが、当時は上部地区は米作しか無く、年々農家の減少と高齢化により荒れ地が増える状況でした。この状況を変える

為、「なんとかせんといかん」という強い気持ちから6人の有志が集まりこの組合を結成しました。

発足当初は、コストの低減を図る為、大型の機械を導入し、稲刈りのみを受け入れていましたが、米作りに必要な耕耘、植え付け、刈り取り、乾燥の基幹的作業を受託出来るまでになりました。今では、米作に関してはすべての作業が組合で出来ま

【今後の課題は?】  
「えい農組合の最盛期には、約20名の組合員がいたが、高齢化に伴い年々減少し、組合の存続が難しくなっているため、今後新しい組合員の確保と後継者の育成に努めていきたい。」

【今後やってみたい事は?】  
「今年から試験的にレタスの栽培をし、主に関西方面に出荷しています。今のところ生育も順調で、あと4、5回出荷します。今後レタスがよい成果が得られれば、面積を増やしていきたい。また新規作物も導入したいので、人件費のあまりかからない気象にあった作物があれば、なんでも挑戦してみたい。何か良かたがあれば教えてくれない」と笑いながら話してくれました。

今は何よりもレタスの収穫が忙しく、出来栄が一番気になるそうで「試行錯誤しながら、より良いレタスを作っていましたね。」と微笑みました。

えい農組合の仕事以外にも、薬草を収集したり、木炭も作られています。なかでも木炭は自前の釜で焼いており、自慢気に「私が作った炭はおスミ付きだよ。」と笑わせてくれました。

毎日ご多忙な樋渡さん。とても地域思いで向上心が強く、上部地区になくはない頼れる兄貴的な方でした。

**町営住宅 空き家状況**  
(6月1日現在)

**大根占地区**

特公賃 芝山団地	1戸
公営 港団地	2戸
町営 今町団地	1戸
町営 旧池田中教職員団地	1戸

**田代地区**

町営 荒田原住宅	1戸
公営 溝下住宅	1戸

お問い合わせ及び入居希望の方は、建設課または地域振興課へご連絡ください。

**EDITORS**

●5月27日に県内のローソンで販売された「ソラメロパン」私も毎日食べています。(^^)

私のお薦めの食べ方は、オープンで焼き、外サクッ、中シットリ&トロ〜がたまりません。ソラメロパンと一緒に、甘い飲み物も最高の組み合わせです。是非皆さんもためしてみてください。オープンで焼いて食べる時には、慌てると「火傷しちゃうぞ!!」笑★

**休日の在宅当番医**

月日	病院名	電話番号
6月22日	じょうさいクリニック	24-2977
29日	濱畑クリニック	25-2575
7月 6日	藤崎クリニック	22-2238
13日	二川内科胃腸科	22-2033
20日	津崎医院	24-2153
21日	肝属郡医師会立病院	22-3111

※諸事情により変更となる場合がございますので、ご利用の前にお問い合わせください。

**人口の動き**

平成26年6月1日現在

	人口	前月号比
人口	8,537人	(△13)
男	3,987人	(△9)
女	4,550人	(△4)
世帯数	4,124戸	(△4)

△は減少

住民基本台帳法改正に伴い、外国人住民も含まれます。

発行/錦江町役場  
編集/企画課 〒893-2392 鹿児島県肝属郡錦江町城元963番地  
tel:0994-22-3032 fax:0994-22-1951  
ホームページ/ http://www.town.kinko.lg.jp/  
印刷/南天閣新社印刷

広報きんこう  
June 2014 VOLUME.111

VEGETABLE OIL INK